

〈受験生への塾長メッセージ〉

推薦入試で第1志望校合格を勝ち取ろう
— 同時に、偏差値大幅アップも果たそう —

開倫塾

塾長 林明夫

Q 1 : 推薦入試で第1志望校合格を果たすにはどうしたらよいですか。

A : 推薦入試には、書面審査と作文・論文試験を含む面接試験がありますので、それぞれの対策を立てることが大切です。

Q 2 : 書面審査対策はどのようにしたらよいのですか。

A : (1) 遅刻・早退・欠席ができるだけ少なくすることが第一です。

(2) 実技教科を含め、全教科とも定期試験で 100 点満点を取り、学校成績アップを図ることが第二です。

(3) 英検、漢検、数学・算数検定の 3 大検定の合格を図ること、開倫ユネスコ協会文芸大賞はじめ様々な賞やスポーツ・芸術にチャレンジして入賞を果たすこと、ボランティア活動など社会的活動を精力的に行なうことが第三です。

Q 3 : 作文・論文試験を含む面接試験対策はどのようにしたらよいのですか。

A : (1) 「何のために生きるのか」「社会に出てどのような仕事や活動がしたいのか」「第 1 志望校に合格したら、入学後どのようなことがしたいのか」などは必ず問われます。ですから、自分の頭で考え、自分のことばで明確に答えられるようにしておくことです。

* 「何のために受験勉強をしているのか」を絶えず考え、入学を希望する学校への「志望動機」を明確にすることが大切です。

(2) SDGs (Sustainable Development Goals、2030 年に向けての持続可能な開発目標) も出題可能性が極めて大です。ですから、SDGs の 17 項目の一つ一つの意味をよく「理解」した上で、自分の最も興味・関心のある項目についてよく調べ、「理解」する。そして、これからどのようなことがなされるべきか、また、自分としてはどのような取り組みをしたいのかをよく考える。それを文章にまとめ、発表できるくらいにまでしておくことです。

(3) コロナ関連の出題の可能性も大きいと予想されます。そこで、コロナ禍での生活や勉強について、自分の考えをまとめておくこと。WITH コロナ、AFTER コロナの過ごし方を考えてまとめておくことです。

Q 4 : それらの対策を立てるためにどのように情報を収集し、また、勉強をしたらよいのですか。

A : (1) 新聞を毎日よく読むことが第一です。SDGs やコロナ禍に関する記事をよく読み、書き写したり切り抜くこと。その上で、「キーワード」の意味(定義)を含め正確に身に着け、「定着」させて、作文・論文や面接で表現できるまでにしておくことです。

(2) 「人生いかに生きるべきか」「何のために勉強をするのか」などについて書かれた本を

よく読み、「よく生きるとは何か」「何のために働くのか」「何のために学ぶのか」などをよく考え、自分の考えをまとめておくこと。自分のことばで表現できるまでにしておくことです。

(3) そのために読書をしっかり行うこと。読書も立派な受験勉強です。お勧めの本は、次の3冊です。

① 1冊目は、内村鑑三著「後世への最大遺物、デンマルク国の話」です。人は死んだあと、後の世に何が遺(のこ)せるのかがわかりやすく書いてあります。

② 2冊目は、同じく内村鑑三著「代表的日本人」です。日本を代表する5人が、どのような生き方をして、後の世に何を遺したのかがわかりやすく書かれています。

③ 3冊目は、福沢諭吉著「学問のすすめ」です。人は何のために学ぶのか、何を学んだらよいのかがわかりやすく書かれています。

*この3冊は、いずれも岩波書店の岩波文庫に収められています。どこの図書館にもあります。3冊目の「学問のすすめ」は、いろいろな出版社から出ています。いずれも現代の古典といえます。行きつ戻りつしながらじっくり時間をかけて何回もしっかり読み、自分の血や肉としてください。

Q 5 : 最後にお聞きします。私は受験生なのですが、模擬試験の偏差値を急上昇させるコツを教えてください。

A : 二つあります。

(1)一つ目は、これで受験勉強をするぞと自分で決めた本(テキストや参考書、問題集など)は、何が何でも最後までやり抜くことです。1回やり終えたら2回、3回、4回、5回と何回もやり直してスミからスミまで「理解」し、すべて「定着」する(身に着ける)まで繰り返し勉強し続けることです。1回勉強し終えたら偏差値は1アップ、2回したら2アップ、3回したら3アップと考えることです。受験勉強は「回数」だからです。偏差値を15アップさせたかったら、15回繰り返すことです。

(2)二つ目は、模擬試験や過去問などの一度解いた問題は解答・解説も含め必ず復習し、すべて「理解」し、「定着」する(身に着ける)ことです。

①英語なら、一度解いた問題の本文と設問、解答・解説を学校の教科書と同じように「すらすら」とよく読めるようになるまで「音読練習」を繰り返すこと、よく書けなさそうな語句は書き取り練習をすることです。これだけで偏差値は必ず10~15アップします。

②数学なら、一度解いた問題を何も見ないで「ノートに」もう一度解いてみること。解けない問題は解答・解説を「ノートに」書き写し、しばらくしてから何も見ないで「ノートに」解いてみること。解けるようになるまで「ノートに」何回も解いてみることです。

*「ノートに」がコツです。

(3)開倫塾では、授業のある日もない日も、夕方から10時30分(東京は10時)まで自学自習をすることを、すべての塾生の皆様に奨励しています。開倫塾の塾生である間に「自分から進んで学ぶ力」「主体的に学ぶ力」「自己学習能力」を身に着け、「学習習慣」を身に着けましょう。辞書・新聞・読書を活用して読解力を身に着けることも、「学習習慣」としてください。この「学習習慣」は、第1志望校合格後も、社会に出てからも、役に立ちます。一生役に立ちます。

*以上を参考に、「推薦入試」も含め、第1志望校合格を果たしてくださいね。

2020年10月9日(金)